

平成19年2月17日

〒590-0494

京都大学原子炉実験所  
助手・小出 裕章 様

〒177-0041 4-25

蒼天社政治情報センター  
代表・石川 鐵也



## 公開論議書 VII

平成19年2月8日付け公開論議書VIに対する貴殿意見書（2月13日付）を拝見しました。

小出さんの言質「原子力を進める側の人、あるいは反対する側の人にとっても、何らかの参考になれば幸いです」で始めた公開論議ですから、価値の有無についても読者が判断すれば良いでしょう。ということで、分かりやすく整理し、疑義ある点について下記反論させていただきます。私の主張に誤りがあれば、反論願います。

### 一記一

1. 小出さんの主張「私自身は政策立案作業に参加したいなどと書いたことは一度もありません」について—

同じ言い訳を繰り返し聞かされると、「消防署から来たとは言ったが、消防署員だとは言っていない。消防署の方から来たという意味だ」と言い訳している詐欺事件を思い出しました。多数の読者が同様に感じたかも知れませんね。こういった議論をする場合には、相手に誤解を与えないようにすべきですね。

2. 小出さんの主張「カネとの引き換えに押し付けられてきました」について—  
上記と同様です。では、「カネとの引き換えに押し付けられてきました」自治体が本当に存在するのであれば、是非ともその市町村名を記載して下さい。

3. 小出さんの主張「一度カネにすがって、財政規模を大きくしてしまった地方自治体は、そのカネが尽きれば新たなカネにすがるしかありません」について—

小出さんはここまで自治体(住民)を馬鹿にするのかと驚きました。これでは、新たな財源を得たところで、貴方がたには絶対に活用できません。死に金になるから座して減びなさい、と言っているようなものではありませんか。小出さんに限らず知識を有する人々が正しいお金の使い方を具体的に提言すれば良いではありませんか。

また、倫理を尽さぬ橋本知事が国を批判したからといって、なぜ、小出さんが引き合いに出さねばならないのでしょうか。橋本発言の是非については、近日明らかになるでしょう。

4. 小出さんの主張「石川さんは相変わらず些末な事実だけにこだわっています」について—

どの部分を指摘されているのでしょうか？小出さんは、当時の原子力公社が土地所有者に無断で置いたとでも主張されるのですか。小出さん言うところの「住民」とは一体誰を指すのでしょうか。協定書作成の中心人物は「住民」ではありませんでしたよ。そういった事実も協定書の署名・押印によって立証されているはずですが、ご存じなかったのでしょうか？

小出さんの主張は部分的な事実であり、私の主張も部分的な事実なのです。双方の主張を併せたところに全体的事実（真実）が存在するのです。

5. 小出さんの主張「協定書を結んだ当事者が崩れてしまえば、それで、おしまいです」について—

「愚論」と言わざるを得ません。議論の対象は協定書の効力についてであり、小出さんもその効力は認められました。何をいまさら、車は運転手がいなければ目的地に着きません、といったレベルの話をされるのでしょうか？苦笑せざるを得ません。

6. 小出さんの主張「森喜朗の答弁」について—

「当然です」と言わざるを得ません。もし、最初から「知事同意を得なければならない」と明記されたならば、47人の知事が反対した時点で当該条文は削除されるでしょう。その理由は、小出さんがおっしゃるように、存在する高レベル放射性廃棄物を何とかしなければならないからです。

7. 小出さんの主張「火力発電の設備があります。火力発電用の燃料の手当てをする必要が生じます。その困難を軽減するために、エネルギー消費そのものを減らす方向で一刻もはやく行動すべきです」について—

表面的な空論と言わざるを得ません。小出さんもご存じのように、イギリスでも温暖化防止の一環として火力発電所廃止のデモが行われ、原子力発電の必要性が見直されています。

小出さんは、「だからこそ消費そのものを減らす事によってCO<sub>2</sub>の排出量を減らせる」と主張されるでしょうが、それは素人考え以外のなものでもありません。日本が化石燃料の取得量を減らせば減らしただけ、その分を発展途上国といわれる中国等が取得することになり、日本より粗悪な発電所で使用され、益々温暖化は加速されるのです。それだけではありません。取得されたエネルギー消費と比例するように、途上国の安い製品が輸入され、結果として国内リストラの増大なども懸念されますね。

8. 小出さんの主張「それに対して私はすべての発電方法にはそれぞれ固有のメリットもデメリットもあると主張しています」について—

苦笑せざるを得ません。こんなことは、「常識ある者すべての認識」と言って

も過言ではありません。今は出先のため明確な日時は定かではありませんが、私もそうした具体的な提言をNEDOに行い、風力発電設備容量等が試算され公表されたこともあります。

9. 安定電源の定義については、具体的に記されておりませんので、私の定義を認められたものと理解します。

さて、小出さんは、東電、関電の原発が停止したことを見ました。これ以上何も示す必要はありません、と述べられましたので、私が付け加えさせていただきます。

切尔ノブイリ4号機の事故は1986年4月26日発生しました。にもかかわらず、1号機の停止は96年11月30日、2号機の停止は91年10月11日、3号機にいたっては2000年12月15日に停止されたのです。切尔ノブイリの事故があった後にも十数年稼働させたものであり、現在、12基の切尔ノブイリ型原発が運転していることも周知の事実です。安定電源として必要不可欠だからですよ。

この事実に対し、小出さんが、「ほめられたことではないのです」と批判したところで何の役にも立つことはありません。

安定あってこそ安全なのです。これは電力に限ったことではありません。衣食住足りて礼節を知る、と言いますが、安全についても同様です。最初は「雨露がしひれば良い」から徐々に機能性、快適性、安全性が求められるのです。衣服、食糧についても同様なのです。安定なくしての安全追求など継続するはずもありません。

10. 小出さんの主張「24基の風車すべての運転を取りやめている、と書いてきましたが、これもまた些末な事実を棒大に誇張しているだけです」について一  
開いた口が…と、閉じません。

小出さんが「一斉停止はない」と述べられたので、24基停止の事実をそのまま伝えたのです。にもかかわらず、一斉停止の事実を些末な事実と決めつけ、「六ヶ所の風車が倒壊したからといって米国の風車が影響を受けることはありません」とは、…まっ、泥棒にも三分の理ともうしますが、小出さんならきっとこの様に主張されるでしょうね。「六ヶ所の風車が倒壊したら米国の風車が影響を受ける」などと私は書いたことはありません。私が主張していないことで、議論をすり替えないでください、と。

11. 小出さんの主張「些末な事実で全体を正当化することはできない」について一  
真実（全体的事実）とは、些末な事実の集合体であることを学んでください。  
不利な部分のすべてを「些末な事実」としているようでは、これ以上成長しませんよ。一刻も早くこうした事実に気づかれることを念じます。

12. 小出さんの主張「法的な議論をお望みであれば、どなたか他の相手をお探し下さい」について一

小出さんが日本国憲法や核兵器保持禁止等の明確な法律を作れば良い、と言うので、私もそれに応じたのですが、小出さんには荷が重かったようですね。「他の相手を」で了解しました。

13. 小出さんの主張「自然エネルギーだけで生活できるようにするには長い年月が必要だ」について—

長い年月とは何十年、何百年先を指しての事かは承知しませんが、出来ることから始める。まず、言い出した者が手本を示す。そういった意味で、「隗より始めよ」と說いたのです。「長い年月が必要だ」と書いたから、それで正当性を立証出来るわけではありません。小出さん、「隗より始めよ」です。

14. 小出さんの主張「私は、核＝原子力を廃絶するため原子力にかかわり続ける」について—

世の中、絶対はないと申しますが、小出さんが七度生まれ変わろうとも、現在行っているような自慰的活動を続ける限り、絶対に核＝原子力はなくなりません。

15. 小出さんの主張「ウランは放射性物質であり、それが地底に眠ったままであれば、地上の生き物が被爆する恐れがなかった」について—

この小出理論が事実であるならば、高レベル放射性廃棄物についても、やはり地上管理より深地層における処分が正解となるでしょう。

16. 小出さんの主張「それぞれの地域で生産される作物中の放射能にもばらつきがある。方面の梨に比べてより多くの放射能を含んでいる梨もあるだろうし、放射能の含有量の少ないものもあるだろう。方面という地区に限っていでのあれば、残土が放置されてしまったため、そうでない場合に比べて危険は増えている。その増加してしまった危険を受け入れるかどうかは、国などが上から決めて押し付けることではなく、一人ひとりの決断で決めることである。ご自分の判断で決めてください」について—

小出さんは、危険は増えている、と言いながら、その危険がどの程度のもので、他の地域の梨とはどの程度異なるものか、重要な点は何一つ記されておりませんでした。

小出さんらは、「ウラン残土は危険だから方面から持ち出せ」と主張されました。当然、梨等についても調査されてのことでしょう。是非とも他の地域の梨との放射能の含有量、その違いを具体的に教えてください。そうすれば自分で判断します。

以上